

みちしるべ NO. 14

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して



栄光の架橋 ～開校150周年へ～

校長 川島 正晴

立冬の候、保護者・地域の皆様におかれましては、日ごろ学校の教育活動にご理解とご支援をたまわり、心から感謝申し上げます。

彩の国教育の日、幸手市小・中学校道徳週間に合わせて、元水泳日本代表の青木智美さんと、NHK NEWS845のキャスターで気象予報士の平井信行さんの二人を学校にお招きしました。夢や目標に向かってあきらめないで努力することの大切さや、未来に希望をもって生きていくことのすばらしさを語っていただき、感激しました。どの子ども目も輝かせてお話に聴き入っていました。PTAの皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました。



11月の10日(木)は市内音楽会、11日(金)は埼玉県小・中学校音楽会東部南地区大会に、5・6年生全員が合奏で出場しました。曲目は「栄光の架橋」です。

難しい楽譜、リズム、楽器。なかなか合わない合奏。それでも、一人ひとりが自分と向き合い、練習を重ねて、すばらしい演奏ができました。

誰一人あきらめない姿に感動しました。



11月2日の開校記念日には150周年記念バッジを子どもたちに配布しました。

150年も続く権現堂川小学校は、まさに地域の栄光の架橋です。子どもたち、親、祖父母、地域の人々がふれあい、学びあい、笑顔になってきた場所です。開校から150年もつづいた地域の誇りと絆、未来への夢や目標を、子どもたちの演奏する「栄光の架橋」が映し出しているように感じます。



11月19日(土)は土曜授業で、午前9時30分から「ありがとう集会」を開催します。5・6年生は、この場で「栄光の架橋」を演奏し、全校児童で斉唱します。参観は自由です。保護者、地域の皆様のご来校をお待ちしています。

埼玉県では11月を「いじめ撲滅強調月間」とし、幸手市では道徳教育に重点を置いて心を耕し、育てる活動を進めています。地域・家庭・学校が一体となって子どもたちの心を育てることで、これからもずっといじめのない権小にしたい。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。